



生涯学習推進者実践講座【北信】

「ネット、スマホと上手に付き合うには？～ネット被害や健康被害に遭わないために～」

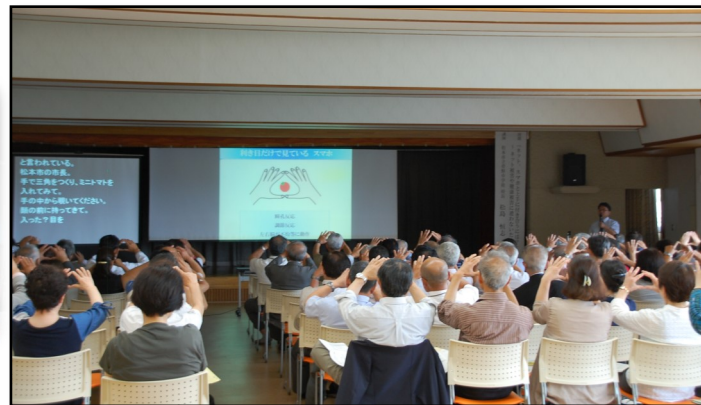
開催地 信濃町立総合会館

現在、インターネットは子どもから高齢者まで、幅広い年代の人々にとって無くてはならない存在となっています。この講座では、私たちはどのようにネット社会と上手に付き合っていけばよいのか、そのためにはどんな点に気を付けるべきなのかを学びました。保護者の子どもへの愛情が、スマホ依存を防止する大きな力となることを再認識し、また、県政課題である「情報モラル」に関心を持ってもらうためにとても有効な講座となりました。保護者からは「ネットやスマホの危険性について理解できた。」「ぜひ地域や学校で子どもたちや保護者に聞いてほしい。」との声が多数ありました。（受講者数96名）

＜研修内容＞

講義 「ネット、スマホと上手に付き合うには？～ネット被害や健康被害に遭わないために～」

講師 子どもとメディア信州代表・松本市立菅野中学校校長 松島 恒志 氏



受講者アンケートから

- とても分かりやすく考えさせられるものでした。（多数）
- 子供に触れ合い、対話が必要だと再認識できました。（多数）
- 子どもに限定した話ではなく、大人としてもどうしたらよいのか考える良いきっかけとなりました。
- 子どもとの関係、心身の健康などについて考えるととても有意義な内容・機会でした。参加してよかったです。
- アンケートやデータを基にしたのお話で、現実がわかりました。
- 自分の子育ての時を反省し、孫と外で楽しく遊びたいと思いました。
- 大変良かったです。「取り上げる」よりも「共に過ごす時間をつくる」という解決の道が見えました。
- 「疲れた。」という前に子どもたちにできる事を1つでも見つける努力をします。子育てできる幸せを思い出させていただきありがとうございました。